



ゆずり葉
コミュニティ

逆瀬台小学校区
10,000人のまちづくり

ゆずり葉だより

編集・発行/ゆずり葉コミュニティ 事務局・広報 <発行部数> 4,500部
 <住所> 〒665-0024 宝塚市逆瀬台6丁目1番1号 宝塚市立逆瀬台小学校内
 <Eメール> m@yuzuriha-c.web7.jp <連絡先> 中村 TEL72-5644
 <掲示板> http://8507.teacup.com/yuzuriha/bbs? (自由投稿版)
 <ブログ> http://www.hnpo.comsapo.net/yuzuriha/
 <ホームページ> http://yzrh.exblog.jp/ <TEL/FAX> 0797-73-8839

健康で
明るい
まちづくり



新春 第62号

平成23年4月から始まる「第5次宝塚市総合計画」が決まりました

行政とコンビニ新設で話合う役員会



平成22年8月、宝塚市から逆瀬台1丁目目録道沿いの市有地に、賃貸によるコンビニの新設提案があった。600坪を超える広大な駐車場は、不特定多数のため、治安・風紀上の問題など、当提案は住宅街で問題点が多い。コンビニ案を留保して、当会にある交流施設新設案を協議して行く。

2 安全・都市基盤
 平成22年5月、宝塚市教育委員会から地域に対し、適正規模による校区再編成の提案があった。宝塚市の小学校は24校あるが、特に生徒数が急増傾向にある校区があり、緊急対策が必要としている。従って、平成24年4月から再編成したい。という話してあった。当該校区の合意形成や問題点の先延ばしが続く、生徒や地域に大変不幸な事態も生じる。校区問題を早く解決し、住み良いまちづくりの実現を図って行きたい。

裏山を背景に逆瀬台地区マンション群、逆瀬台小学校を展望する



平成22年5月、宝塚市教育委員会から地域に対し、適正規模による校区再編成の提案があった。宝塚市の小学校は24校あるが、特に生徒数が急増傾向にある校区があり、緊急対策が必要としている。従って、平成24年4月から再編成したい。という話してあった。当該校区の合意形成や問題点の先延ばしが続く、生徒や地域に大変不幸な事態も生じる。校区問題を早く解決し、住み良いまちづくりの実現を図って行きたい。

1 これからの都市経営
 宝塚市は、昭和46年度(1971年度)から第1次総合計画をスタートさせ、以後10年ごとに、総合計画を策定し、豊かな自然や文化の特性を生かしたまちづくりが進められてきました。この間、社会経済情勢が大きく変化し、これからの「地域主権の時代」は、地方自治体から校区住民組織に対し、権限と財源の移譲が図られて、地域自治活動へと進展して行く。第5次総合計画は、宝塚市のまちづくり理念を目指して、6つの基本目標が掲げられている。この目標で逆瀬台小学校区の「まちづくり計画」について検証しました。



宝塚市で高齢者の集い、ふれあいサロンが始まって10年が経った。平成22年11月9日(火)、逆瀬台小学校区8か所のサロンが集まり交流会を開催した。活動者同士が、お互いに情報交換を行っているサロンを身につけた。

「無縁死ゼロ」の逆瀬台地域づくりを
 22年11月に実施した宝塚市社会福祉大会では、「無縁社会」をテーマに取り上げられた。今、無縁が無縁を生み出すと言われるように、無縁は自ら縁を切ろうと思ってしまうわけではなく、人知れず問題を抱えながら、認知症や病気の理由で縁が切れてしまったり、SOSを発信できなくなったり、会社や家族以外の新たな縁を築けないことによって、必要な支援が受けられないという状況が様々な地域で起こっています。そんな中、逆瀬台地域では最近「人と人がつながる場所」としてサロン活動が活発になっていきます。以前4か所だったサロンは、現在8カ所に増えました。サロンとは住民自身が運営する次のような活動です。
 ①誰でも参加できる。
 ②地域の人々が歩いて行ける身近な場所で開催される。
 ③お茶を飲みながらのおしゃべりや、歌、体操、手芸などを楽しむ。
 ④仲間作り、情報交換の場。
 2面つづく



「スポーツクラブ21ひょうご」全県交流事業 全県クラブサミット
 平成22年10月31日(日)、兵庫県民会館で、「スポーツクラブ21ひょうご」全県交流事業「全県クラブサミット」が開催。宝塚市から24のクラブを代表して「スポーツクラブ21ゆずり葉」が出席した。【3面に関連記事】

3 健康・福祉
 ゆずり葉コミュニティの掲げるまちづくりの基本目標は「自然を活かした健康長寿のまちづくり」であり、高齢者が何時までも健康で、介護が要らない暮らしを目標に、活動を活性化している。健康づくりの中核として「スポーツクラブ21ゆずり葉」がある。

秋の「ゆずり葉まつり」で話合うPTC
 未来を担う子どもたちの健全育成は家庭、学校、地域社会が一体となった体制づくりと子どもを守り育てる行政施策が重要である。毎年恒例の子どもたちを中心にした、秋の「ゆずり葉まつり」は、6月から逆瀬台小学校ゆずり葉会、学校、地域社会が一同に会し、熱心に話合って準備し、開催される。

4 教育・子ども・人権
 私は機会がある度に子供達に向かって「勉強すれば幸せになれるよ。」と言います。自分の子や孫には勿論のこと近隣の子供達にもそうした声をかけます。勉強と一口に言っても、いろいろな勉強があります。算盤の技能を高めるのも、漢字をしっかりと身につけるのも、読書を重ねるのも、そしてそれは、子供達の学習能力を活性化させ、学習への意欲を高めます。ある少人数は算盤塾で学び、小学校5年生で暗算八段の段位をとりました。難しい特殊算「旅人算」「植木算」「鶴亀算」などの原理を自分で考え見つけ出す能力を発揮できるようにしました。このように学習に精通することで、学習の範囲を広げ、学習への意欲を燃やします。それはスポーツにまで広げ、高度な体操の技を習得しようとさえします。そうした学習を重ねると様々な資格習得と結びつきますよ。となれば世の中の様々な分野で、人の為に尽くす機会を多く持つに違いありません。

5 環境
 「ダンボールコンポスト」の紹介
 宝塚市民環境大学で学んだ者達が、環境に貢献したいと「環境学OB会」を結成し、自宅から出る生ごみで堆肥を作り、焼却費(宝塚市年間28億円)や二酸化炭素の削減を目指し、活動をしています。「ごみの山は宝の山」と「宝塚」を組合せて命名した「たから堆肥」の作り方を紹介します。このコンポストは、園芸店等で売られている「ピートモスト」ともみ殻がらくん炭を段ボールに入れ、生ごみを混ぜるだけです。温度を10度以上に保つと微生物が分解してくれて、3ヶ月ほどで堆肥になります。この方法は、わざわざ容器を買わなくても段ボールを利用して手軽に安価で、マンションでも出来、臭いも殆どないのが特徴です。当会では、公民館や小学校、コープなど延べ60回以上の出前講座を行い、草の根運動を展開しています。皆さんも是非挑戦してみて下さい。(投稿:逆瀬台在住深田勝通) ※作り方は2面につづく

6 観光・文化・産業
 当地区は、裏山を背景に自然豊かな閑静なニュータウンとなっている。現在、宝塚市一番の高齢化率35%超えとなり、高齢者福祉の対策が最重要課題になっている。福祉事業として逆瀬台デイサービスセンター、宝塚エデンの園、宝塚栄光園、社協逆瀬台地区センターがある。地域住民により起業化されたNPO法人きらりがあり、地域課題の解決には、住民主体のNPOによる起業化が重要。最近では当地域の超高齢化を見越し介護タクシー・訪問介護サービスを提供する新しい株式会社が生きている。

「ゆずり葉コミュニティ」で参加する人たちは、介護研修やサポーターの養成など、地域課題の解決に力を入れている。また、高齢者の生活を支えるための様々な取り組みが行われている。

フレミラ祭りで市長に説明



売布小学校出前講座





逆瀬台小学校区
10,000人のまちづくり

ゆずり葉だより

編集・発行/ゆずり葉コミュニティ 事務局・広報 <発行部数> 4,500部
<住所> 〒665-0024 宝塚市逆瀬台6丁目1番1号 宝塚市立逆瀬台小学校内
<Eメール> m@yuzuriha-c.web7.jp <連絡先> 中村 TEL72-5644
<掲示板> http://8507.teacup.com/yuzuriha/bbs? (自由投稿版)
<ブログ> http://www.hnpo.comsapo.net/yuzuriha/
<ホームページ> http://yzzh.exblog.jp/ <TEL/FAX> 0797-73-8839

健康で
明るい
まちづくり



秋 第61号

ゆずり葉コミュニティは、西脇市日野地区人権教育協議会・自治会・地区住民の来訪を受け、研修会を7月17日に開催した。



西脇市との研修会



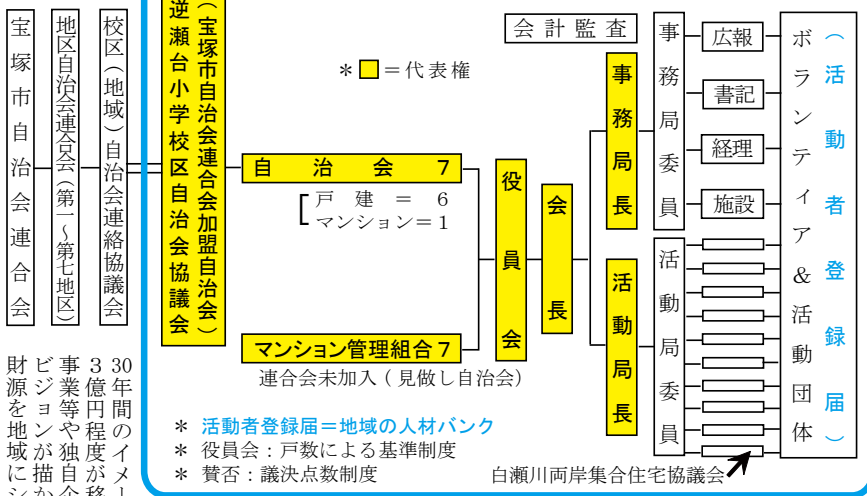
自治会長の研修会

宝塚市自治会連合会は、平成22年度の『新自治会長研修会』と『定例総合研修会』を6月24日に開催した。

**第5次宝塚市総合計画の市民自治に向けて
小学校区の地域力・自治会力の拡充へ
情報の共有化と合意形成の確立強化を**

逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」組織図

*** 組織の一元化と機能化 ***



縦割り行政、市民活動
団体・事業者・学校等

- スポーツクラブ21 ゆずり葉
老人会、子ども会 他
民生委員・児童委員
逆瀬台小学校PTA
光ガ丘中学校PTA
青少年育成市民会議
青少年補導委員
人権啓発推進委員会
NPO、各種活動団体・グループ
マンション市民活動グループ

- 逆瀬台小学校
光ガ丘中学校
宝塚高等学校
宝塚西高等学校
逆瀬台郵便局
社会福祉協議会逆瀬台地区センター
せいのい逆瀬台デイサービスセンター
宝塚エデンの園
宝塚栄光園
商店街アヴェルデ・逆瀬台M・逆瀬台センター

平成23年度からスタートする第5次宝塚市総合計画は、現在市議会で審議されており、12月までに議決される。10年後の宝塚をどんなまちにしたいか、それを実現するためにやるべきことを示す中長期計画である。

基礎資料として活用された。平成21・22年度では、まちづくり協議会、自治会などが構成メンバーの一員となっており、市民会議や審議会が計画案をまとめあげた。これからの『地域主権の時代』に向けて、市民自治の実現は、まちづくり協議会、自治会による『地域自治』を確立させるとともに、市民活動団体、事業者学校などが広域的に行う活動を充実させる必要がある。このキーワードは、平成20年4月1日から施行の『ゆずり葉コミュニティ会則』を基本とした組織体制を活性化させ、『合意形成の確立』を図ることが重要である。

宝塚市自治会連合会の内部組織

『校区(地域)自治会連絡協議会』の強化発展が重要となる

『校区(地域)自治会連絡協議会』は、平成18年度に採択され、第5次総合計画の『市民自治』『地域自治』の実現へ、校区(地域)内自治会の組織化によって地域力・自治会力の拡充を図る。校区の合意形成過程のコンセンサスを、平成22年度の連合会自治会長研修会で総括された。

まちづくり協議会の3段階によるステップアップ

- 1ステップ 組織構成発足、情報紙、ふれあいイベント
- 2ステップ 環境・美化活動、健康スポーツ、子ども達の地域育成、地域福祉活動等多様な視点
- 3ステップ まちづくり計画と自治(の日常的取り組み)

小学校区を住民の自治区に 3億円の財源移譲

平成11年3月小寺群馬県知事は、小学校を住民の『自治区』として3億円の財源移譲を私案提示。これに関連して、『宝塚市民の新しいコミュニティ』の冊子の中で、『長期ビジョン(2030年間のイメージ)』について、行政から権限と財源を年間2.3億円程度が移譲され、生活道路補修、公園の管理運営、公民館事業等や独自企画による事業を行うと、まちづくり協議会のビジョンが描かれていた。行政のスリム化を進めながら、権限と財源を地域にシフトする地域自治の具体的な方向性があつた。

恒例「ゆずり葉まつり」の開催

子供たちを中心に、盛大に秋祭りを開催します!! 多数のご参加をお待ちしています!! 雨天決行



日時: 10月23日(土) 午前11時~午後2時
主催: 逆瀬台小学校 ゆずりは会
場所: 逆瀬台小学校 運動場および体育館
内容: おみこし、ダンス、ライブ、和太鼓、紙芝居、各種ゲーム。もちつき、綿菓子の実演販売。
ケンタッキーのセット、ペーグル、たこせん、おにぎり、アイスクリーム、飲料のチケット制による販売。
岡山県津山の無農薬野菜・果物・黒豆の現金販売、等

参議院選挙投票率向上にドアトドアの「巡回バス」往復路を運行

逆瀬台小学校区の高齢化率は、宝塚市内で断トツの35%を超え最高位にあり、かつ高低差の激しい高台住宅街の住民に、投票所までの道のりは大変困難である。

7月11日、白瀬川ブロックでは、国の助成を受けマンション管理組合と自治会が協賛金の負担をして巡回バスを運行した。昼前から土砂降りとなった雨の中、朝9時から夕方5時まで、17往復した。

マンション群の6箇所、乗降場の目印に、のぼりを立てベスト姿の世話役が案内をした。前回までの別の投票所は、エレベーターのない2階になっていたが、高齢化が進み、今回から新しいバリアフリーの投票所に変更された。



《前回の見直しから一年余が経過》
*** まちづくり計画を見直しました ***

宝塚市へ7月30日付で提出しました

短期：平成22年度までに実施 中期：平成27年度までに実施 長期：平成32年度までに実施

Table with columns: 施策番号, 主体, 施 策 内 容, ①完了, ①未完了, ②終了, ②継続, ③実施施策, ③不要施策, ④短期, ④中期, ④長期. Rows 1-49 detailing various urban planning initiatives and their progress status.

備考：施策番号の23, 30, 31, 39, 40番は、紙面の都合から内容を要約しています。



ゆずり葉
コミュニティ

逆瀬台小学校区
10,000人のまちづくり

ゆずり葉だより

編集・発行/ゆずり葉コミュニティ 事務局・広報 <発行部数> 4,500部
 <住所> 〒665-0024 宝塚市逆瀬台6丁目1番1号 宝塚市立逆瀬台小学校内
 <Eメール> m@yuzuriha-c.web7.jp <連絡先> 中村 TEL72-5644
 <掲示板> http://8507.teacup.com/yuzuriha/bbs/? (自由投稿版)
 <ブログ> http://www.hnpo.comsapo.net/yuzuriha/
 <ホームページ> http://yzzrh.exblog.jp/ <TEL/FAX> 0797-73-8839

健康で
明るい
まちづくり



夏 第60号

平成22年度定時役員会（総会）を開催しました

《三役名簿（3名）》

会長	中村 一雄
事務局長	井篁 暉雄
活動局長	千秋 良雄

《監査役員名簿（1名）》

監査役員	田麦 典房
------	-------

《特命部長名簿（2名）》

特命部長	黄地 幸昌
〃	國司 恒雄

《事務局委員名簿（7名）》

広報委員	岩崎 恵美子
〃	中山 資博
〃	黄地 幸昌
書記委員	日比 明男
経理委員	西澤 芳正
専任経理委員	道之前 匡嗣
施設委員	結城 光代

《活動局委員名簿（10名）》

活動委員	伊藤 喜代子
〃	岩井 友久
〃	鬼頭 勝雄
〃	國司 恒雄
〃	阪尻 千恵子
〃	白井 富良子
〃	千秋 良雄
〃	田麦 典房
〃	道之前 匡嗣
〃	宮部 鶴子

《監査委員名簿（1名）》

監査委員	岩崎 恵美子
------	--------

平成22年度定時役員会が、4月25日（日）、ゆずり葉コミュニティルームで開催されました。役員19名（委任状2名含む）の全員と関係者も含めて28名が出席して行なわれました。報告事項2件と議案3件が全員の賛成により原案通り承認されました。詳細については、前号の「ゆずり葉だより春第59号」をご覧ください。

《平成22年度役員名簿（19名）》

自治会及びマンション管理組合	役員名
逆瀬台自治会	小松 純
〃	井篁 暉雄
光ガ丘自治会	徳高 宗雄
〃	黄地 幸昌
阪急青葉台自治会	五十嵐 英一
〃	濱名 太三郎
宝梅園団地自治会	塚本 賢一
逆瀬川マンション自治会	千秋 良雄
ゆずり葉台自治会	嶋村 恵美子
逆瀬台2丁目自治会	中村 一雄
阪急逆瀬台アヴェルデ管理組合	前川 悠一
〃	土井 洋子
団地管理組合法人逆瀬川グリーンハイツ	吉山 美貴子
〃	鬼頭 勝
逆瀬川パークマンション管理組合	宮谷 重寛
逆瀬台住宅管理組合	崎 崎 冬
宝塚西山住宅管理組合	村 俊 幸
阪急逆瀬台マンション管理組合	石谷 清明
シャンティエ逆瀬川管理組合	新 田 義 邦



6月8日（火）、30名が出席して開催された「福祉ネットワーク会議」

私たちが策定した「まちづくり地域計画」の基本目標の一つに「健康長寿のまちづくり」があります。現在、わがまちの高齢化率が35%を越えて、宝塚市断トツの校区であります。これから私たちが取組んでいく福祉課題に関して、ネットワーク会議を開催しました。

「元気な逆小校区のまちづくり」福祉ネットワーク会議を開催

会議を構成するメンバー「まちづくり協議会、自治会、管理組合、老人クラブ、民生委員・児童委員、小学校PTA、補導委員、人権委員、NPO法人、スポーツクラブ」21、健康づくり推進員、社協地区センター、地域包括支援センター。

① 当日発表された具体的な活動事例

世話役 逆瀬川マンション自治会 会長 千秋良雄

① 集会室 ② 多目的ホール・防音完備、お元気講座、ふれあい喫茶、卓球台・シネマシアター・カラオケ。

② 緊急対応ノートの作成

③ コミュニティ室

④ 移動手段

⑤ 緊急対応ノートの作成

⑥ 緊急対応ノートの作成

パソコン教室・囲碁・マージャン等 催事。

② 会議室

③ コミュニティ室

④ 移動手段

⑤ 緊急対応ノートの作成

⑥ 緊急対応ノートの作成

通年の催事に「赤い羽根の募金箱」を置いて協力を得る。



- (6) 食の安全活動
旬の野菜、手造りとうふ、お菓子など直販活動
- (5) 循環型社会（リサイクル）
大型ゴミ処分フリーマーケット
- (4) 高齢者見守りネットワーク
お手伝い部隊（仮称）
逆瀬川マンション「すこやか会（老人会）」が主体となり「布団干し」、「電球の取替え」などの生活支援活動を始める。

光ガ丘自治会 会長 徳高宗雄

安全な優しい力強い 地域社会の実現を目指して

結果、光ガ丘地区にお住まいの皆様には、ご提案をさせて頂きました。

《提案》

1. 光ガ丘に居住する人達皆で、一人で住まわっている高齢の方を御要望に応じて見守りましょう。

2. 一人で住まわっている高齢の方に緊急な場合の連絡先などを記入した札を電話機のそば等に掲げてもらうよう依頼しましょう。

3. 緊急な場合の情報伝達ルートを確立しましょう。

《課題整理》

1. 高齢者の状況を自治会全体で把握するより、隣近所の中で情報を留めておくほうがよいと思うがどうでしょう。勿論、何らかの取り組みをすることは自治会全体に知らせる必要はあると考えています。

★ 方法として………

向こう三軒両隣で見守っていくのが一番。危機状況に気づく力をつけ、その情報を

2面に続く

逆瀬台1丁目、2丁目、ゆずり葉台の選挙投票所が変わります

今までの投票所は、逆瀬川グリーンハイツの2階でした。高齢化が進み、バリアフリーの逆瀬川マンションB棟1階の集会室に変わります。



1面から続く

伝えるルートづくりが必要である。

2. 近所の高齢の方の状況を見て、支えていくためにはどんなことに配慮しなければならぬか。

★方法として

① (基本として) 優しい細かい配慮を貫き、顔見知りになる。

◎老人クラブ・自治会・福祉活動委員会等のイベントにさそおう。

◎連絡は直接顔を見てするようにする。見守りにつながる。

◎男性が外に顔を見せない問題の解決は、いちに奥様の教育力。「夫をうまく外に出させる。」

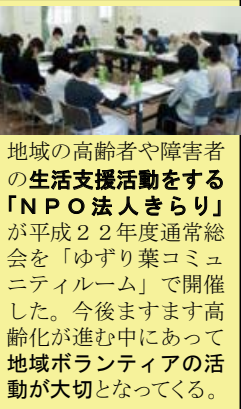
◎孤立する(外との関わりを拒否する)人へのケアに『地域包括支援センター』に対処を依頼するのも解決法のひとつ。

★方法として

① 各自で緊急連絡先などの必要情報を記入した札を電話機の付近にでも見えるように掛けておいてもらう。

例 緊急な状況を把握する↓警察・消防署に連絡する↓家屋の中に入って事態を見た上で、緊急連絡先に連絡する。

5. 民生委員さんとの協力はどの程度のことができるのでしょうか。



地域の高齢者や障害者の生活支援活動をする「NPO法人きらり」が平成22年度通常総会を「ゆずり葉コミュニティルーム」で開催した。今後ますます高齢化が進む中において地域ボランティアの活動が大切となってくる。

★ 民生委員さんが高齢の方の情報を把握されているかどうかの確認をとる。
② 緊急な個人情報をお互いが掴んだら民生委員さんに伝える。

5. 民生委員さんとの協力はどの程度のことができるのでしょうか。

① 各自で緊急連絡先などの必要情報を記入した札を電話機の付近にでも見えるように掛けておいてもらう。

② 次のような見守りをすれば良い。
・部屋の電灯がつけっぱなしになっていないか。
・雨戸が開かないか。
・テレビがつけっぱなしになっていないか。
・洗濯物が出しっぱなしになっていないか。
・牛乳や新聞、郵便物がたまっていないか。
・飼犬が荒れていないか。

4. 高齢の方のいざという時に備え、どんなことを知っておく必要があるでしょうか。例えば近親者への連絡方法など。

★ 事例として.....
① ある地域での取り組み。
年齢に関係なく全戸毎朝目印を家の前に「元気だよ。」という印に掲げることとした。その結果、旅行や入院などで留守をした時に目印がでないことから空き巣に狙われ被害に合うこと言う事態に至った。

② 次のような見守りをすれば良い。
・部屋の電灯がつけっぱなしになっていないか。
・雨戸が開かないか。
・テレビがつけっぱなしになっていないか。
・洗濯物が出しっぱなしになっていないか。
・牛乳や新聞、郵便物がたまっていないか。
・飼犬が荒れていないか。

市民と市長の語らいの場「車座集会」を開催
逆瀬台小学校区まちづくり協議会のエリアとして、せいいい逆瀬台サービスセンターで5月15日(土)に開催されました。他の小学校区からも参加され有意義な市長との語りあいとなりました。市長にゆずり葉コミュニティを良く理解して頂ける場となりました。



あなたに暖かさを、地域の子どもに与えてください！
ボランティアに参加して頂ける方へ、お願いいたします。
光が丘自治会長 徳高
連絡先 TEL 719074

「たからづか学校応援団」
この度宝塚市では、地域ぐるみで学校運営を支援する体制を整備するため、「たからづか学校応援団」を組織することとなり、新たに選任された5人の調整役(地域コーディネーター)の1人に「逆瀬台小学校区まちづくり協議会」から徳高宗雄さんが任命されました。

逆瀬台小学校と地域ボランティア

訪問活動 あんしんカード	安否確認、話し相手 ひとり暮らしの高齢者、認知症 民生児童委員
福祉電話 緊急通報システム	70歳以上のひとり暮らし 65歳以上、身体に不安のある方 安否確認の必要な高齢者世帯 (昼間高齢者世帯を含む) 一食540円
配食サービス	不自由な時、いつでも誰でも 65歳以上高齢者の日常支援 会員登録制 1時間700円/900円 +交通費
介護ファミリーサポートセンター事業	介護ファミリーサポートセンター 861-5782
おむつ給付	要介護4・5で必要のある、 市民税非課税世帯
歳末助けあい	おせち、大掃除
社協	いきがい福祉課

逆瀬台小学校区民生委員・児童委員
民生児童委員は子育てや介護の相談、一人暮らしや高齢者世帯への訪問、安否確認や福祉情報の紹介など、見守りを通して地域の中で「人と人をつなぐ」身近なボランティアとして活動し、民生児童委員は13名、民生・児童協力委員は26名が活動しています。
※第2地区民生児童委員活動ハンドブックから抜粋
【日々の暮らしの中で.....高齢者の日常見守り支援】

困った時は「逆瀬川地域包括支援センター」へ
逆瀬川地域包括支援センター(以後逆瀬川包括)は、宝塚市より委託を受け地域の高齢者の相談窓口として平成19年4月に開設されました。市内には6つの包括支援センターとサブセンターが設置されており、逆瀬川包括は第2ブロックを担当しています。お気軽にご相談ください。
★ 営業日 月曜日から金曜日、午前9時から午後5時半
★ 場所 せいいいケアセンター宝塚(元コープの建物)
★ 電話 76-2830
逆瀬川包括では、介護保険の申請やご家族の介護に関する相談、住宅改修(手すりや段差解消)、福祉用具(お風呂のいすや介護ベッド)、はつらつ高齢者事業(お元気な方の栄養、口腔、運動教室)、などのご相談をお受けしています。また最近では、消費者被害や成年後見制度などの権利擁護に関するご相談も増えています。
逆瀬川包括ではご相談をお受けするだけでなく、「認知症に関する方の懇談会」を開催し、地域の方々のお声を聞かせて頂く活動も行ってきました。また、自治会やサロンにお伺いし、「認知症サポーター養成講座」や「お元気講座」で一緒に介護予防の学習や体操などもお手伝いもさせて頂いています。
開設4年目を迎え、少しずつ包括支援センターの知名度もアップしてきていると感じていますが、今後より多くの地域住民の方々に知っていただき、高齢者の方々が地域でその人らしい生活が送れるよう支援していきたいと思っております。



宝塚市内で断トツの高齢化率~逆瀬台小学校区~
表をご覧ください。逆瀬台小学校区内の高齢化率(地域内人口に占める65歳以上の高齢者の割合)は、宝塚市内で最も高齢化が進んでいる地域です。
しかし、高齢化=暮らし続けられないというわけではありません。最近では、歩いて行ける身近な場所で、自治会や地域ボランティアの方々による様々な福祉活動が始まったり、見守り・支援活動についても検討されています。
【グリーンハイツ お元気講座】
毎月第1水曜日 10:00~11:00
【アヴェルデ サロン】

小学校区	高齢化率(%)
逆瀬台	35.4
中山桜台	33.8
宝塚市平均	21.7
すみれが丘	7.9

宝塚市社会福祉協議会では、宝塚市の支援により、市内7つのブロックに、地域の福祉活動を支援する拠点「地区センター」と地域担当職員を配置し、地域住民の皆様による福祉活動を支援しています。逆瀬台地区は下記の通りです。是非ご利用ください。
【日時】火・木曜日 10:00~16:45
【場所】せいいい逆瀬台サービスセンター内(2階)
【電話】74-3690

